

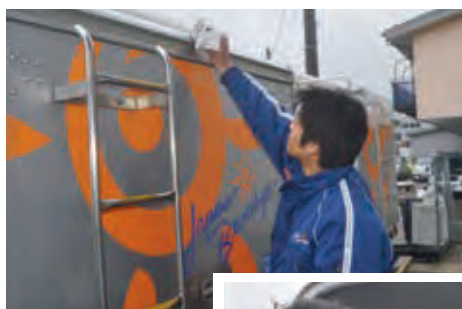
ジャパンビバレッジは全国に121の支店があり、各支店で様々な取組みを行っています。そのうち2支店の取組事例をご紹介します。

安全運転で無事故継続に取り組めます

株式会社ジャパンビバレッジイースト 上越支店

上越支店では安全運転のために、朝の出発時は見送りと合わせて車輛の窓ガラス・モニター等のボディ清掃、そして1日の最後には車内の5Sができているかどうかのチェックを行っています。このように車輛全体を毎日きれいに保つことが安全運転には大切であると考えて取組んでいます。このほかにも、ルート同乗教育時には車間距離の指導や個人の運転の癖など気になる部分を適宜指導したり、定期的に所内での車輛研修を行ったりしています。

豪雪地域で冬は雪道走行となる上越支店ですが、このような地道な取組みにより2010年3月から連続無事故を維持しています。今後も全所員で安全運転に取り組め、無事故を継続できるよう活動してまいります。



毎日の車輛清掃



車内の5Sチェック

自動販売機故障率低減にむけて

株式会社ジャパンビバレッジウエスト 西大阪支店

自動販売機の故障率を減らすために、西大阪支店ではルート同乗教育とメンテナンス講習を実施しています。ルート同乗教育では、専任トレーナーがルートセールスに1日同乗し、一人では気がつきにくい巡回時のポイントを指導しています。

また、故障対応へのスキルアップとして、メンテナンス担当者による現地での修理と合わせてルートセールスへの教育も行っています。その結果、ルートセールスの一人ひとりが様々な自動販売機の故障への対応方法を習得でき、故障率を5.3%から3.8%に削減することができています。これからも更に故障率を低減できるよう取組んでまいります。



ルート同乗教育



ルートセールスへの故障対応指導